



## エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議

### 活動報告会

再エネ・省エネで持続可能な社会と地域経済循環を目指して！

日時： 2026年2月20日 14時～17時15分

場所： 鈴廣かまぼこ博物館 3F

主催： 一社) エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議

## プログラム

- |                                   |             |
|-----------------------------------|-------------|
| 1. 代表挨拶とエネ経会議活動概要及び進捗             | 14:00~14:10 |
| エネ経会議代表理事 鈴木悌介                    |             |
| 2. 基調講演 ふくしまが目指す再生可能エネルギー先駆けの地の実現 | 14:10~14:50 |
| 福島県庁 商工労働部次世代産業課 副主査 児玉良平氏        |             |
| 3. 小田原市エネルギー計画策定に向けて              | 14:50~15:20 |
| 小田原市環境部 管理監 渡邊聡氏                  |             |
| 休憩 15:20~15:30                    |             |
| 4. エネ経会議と(一社)CWA との連携体制の構築に向けて    | 15:30~15:50 |
| 友好団体・エネ経会議会員 (一社)CWA 理事長 川合淳氏     |             |
| 5. 熱エネルギー研究会報告                    | 15:50~16:10 |
| エネ経会議テクニカルアドバイザー 田脇康広氏            |             |
| 6. エネ経会議会員活動報告                    | 16:10~16:55 |
| ① 石見地域循環共生協議会 (LC3) 活動報告          |             |
| エネ経会議理事・LC3 代表理事 矢口伸二氏            |             |
| ② 神奈川県井水利用省エネ例                    |             |
| エネ経会議テクニカルアドバイザー 鈴木勇氏             |             |
| ③ 千葉県における省エネ診断・市民発電所活動            |             |
| エネ経会議会員・銀座環境会議 代表理事 平野将人氏         |             |
| 7. Q&A                            | 16:55~17:15 |

## 講師プロフィール

### 児玉良平氏

- ・生年月日：1991年12月29日生まれ
- ・福島県会津若松市出身

東日本大震災3・11当時は… 大学2年生（19歳）

#### <略歴>

- 2014年 東京海洋大学海洋政策文化学科卒業
- 2015年 福島県庁に入庁、水産試験場
- 2018年 いわき地方振興局県民部
- 2020年 生活環境総室国際課
- 2021年 日本貿易振興機構東京本部に出向
- 2022年 同ベトナム・ホーチミン事務所に出向
- 2024年 商工労働部 次世代産業課（再生可能エネルギー産業係）  
主に風力や蓄電池分野、海外展示会、スペイン・バスク州との連携を担当

#### <保有資格>

- 小型船舶免許1級、教員免許(水産)
- ダイビングライセンス等

## 渡邊聡氏

1986年3月28日生まれ 東京生まれ東京育ち

環境分野の行政官として、様々な業務に従事

2011年3月 東京大学大学院原子力国際専攻卒業

2011年4月 環境省入庁

(一般廃棄物からのエネルギー回収、災害廃棄物の広域処理、除染、特別管理廃棄物(水銀等)処理、越境大気汚染対策、インフラ海外展開、環境国際協力等を担当)

2023年7月 小田原市環境部管理監着任(出向)

(環境部全体の業務管理に加えて、脱炭素先行地域、ごみ処理広域化、ネイチャーポジティブ関連政策等を担当)

## 川合淳氏

エネ経会議会員

1961年生まれ、64歳。薬剤師の国家資格を持ちながら、富士電設株式会社(本社：三重県四日市市)の代表取締役を務める異色の経歴を持つ。37年間の企業経営を通じ、日本の再生可能エネルギーの普及の遅れに危機感を抱き、令和6年に一般社団法人セントラルウインドアカデミー(CWA)を設立。理事長として、地域に根ざした再生可能エネルギーの普及と人材育成に取り組んでいる。

三重県内の電気工事業界および建設工事関連団体においても要職を歴任し、令和元年には三重県知事表彰(建設功労)、令和5年には黄綬褒章を受章。

現在は、小田原市の「エネルギーと地域内経済循環」を軸とした取り組みを参考に、エネ経会議からの助言を得ながら、東海地方で中小企業を主人公とする地域経済循環の仕組みづくりに精力的に取り組んでいる。

## 田脇康広氏

エネ経会議テクニカルアドバイザー・熱エネルギー研究会

1955年生まれ。大学卒業後メーカーに入社。入社以来一貫して工場現場での仕事に従事。

機械工場に入って、プレス機の音を聞き、切削油の臭いを嗅ぐと、久々に実家に戻ったような、ホッとした気分になる。定年までの15年間は環境関連の業務に携わる。国内外の関連事業所、多くのサプライヤー様と連携をし、企画→設計→調達→製造→販売→リサイクルという基本工程で、何をしたら環境負荷低減で社会に貢献でき、経営に貢献できるかを追求してきた。退職後、環境関連のコンサルタントとして個人事業主となり現在に至る。「環境貢献」が叫ばれているが、周りに振り回されず、「三方良し」の精神で何かお役立ちできることはないか、と日々考えている。

## 矢口伸二氏

エネ経会議理事

1958年（昭和33年）東京都中野区生まれ。中国ウィンドパワー株式会社 代表取締役

島根県浜田市、江津市、益田市において中国、江津、益田ウィンドパワー株式会社、株式会社Ti i DA、神楽電力株式会社の5社を創業し、経営。13基の風力発電（出力1,500~2,000kW/h）、2MWのメガソーラーと電力小売を行っている。

<http://communitypower.jp/635> ・ <https://ameblo.jp/enekeireport/entry-11728468562.html>

<https://ameblo.jp/enekeireport/entry-11728474593.html>

島根県浜田市を中心に活動しており、島根県西部 石見地方の地域経済活性化、人口減少歯止めを目的として、エネルギーと資金と情報の地域内循環を目指している。

昭和60年~平成5年 Japan Steel Works America Co., Ltd. LA事務所副所長

平成11年 中国商工会議所青年部連合会初代会長

平成12年 日本商工会議所青年部副会長

現在 島根経済同友会 副代表幹事

浜田商工会議所 常議員

浜田法人会 副会長

浜田国際交流協会 理事長

石見地域循環共生協議会 代表幹事

## 鈴木勇氏

エネ経会議テクニカルアドバイザー・熱エネルギー研究会

設備設計会社にて、建築設備の研究開発一筋で会社退職後はエネルギーなんでも相談所でお世話になっています。

得意分野は空調関係でBEMSを利用したデータ解析で、超高層ビル、データセンター、ZEBのエネルギー管理を経験しました。六本木ヒルズの空調設備も担当しました。

その中の多くは竣工から2年程度経過した後の補助金事業の成果報告で、ご担当が苦勞しているケースが多々ありますのでその支援も行ってきました。エネルギーなんでも相談所の一員として支援活動に参加、各種省エネ支援を実施してきました。最近では小田原市とのエネルギー等公民連携懇談会WGメンバーとしての活動も行っております。

## 平野将人氏

エネ経会議会員・運営委員

1974年生まれ、大学卒業後、ビール会社で営業を経験。その後カンボジアで農村開発、子どもの権利活動に従事。のち、英国大学院留学を挟んで、ラオスで農村開発活動に従事。2018年帰国後は、社会的養護の子ども支援を経て、19年に千葉県松戸市に一般社団法人銀座環境会議を設立。21年から現在までに、福祉施設屋根を中心に松戸、柏に計5つの市民発電所を設置。23年より省エネお助け隊千葉県窓口として活動。23年度松戸市脱炭素有識者会議委員、23~25年度松戸市環境未来会議統括ファシリテーター。非常勤講師、SDGs研修講師として多くの大学等で講座を持つほか、自治会役員、学習支援、子ども食堂等の地域活動に関わっている。